

平成22年度 ニシン漁獲物調査速報(9)

水産試験場が実施しているニシン漁獲物調査において得られた情報について、適宜お知らせします。

2月16日の小樽市漁業協同組合における漁獲物について調査を実施しました。

1. 漁獲された銘柄は、「特特大」「特大」「大」「中」および「小」の5銘柄で(表1)、尾叉長のモードは31～25cmにありました(図1)。
2. 各銘柄の漁獲量で重みづけをした年齢別尾叉長組成(図2)をみると、前回(2月1日:速報(5)参照)までと変わらず5年魚(2006年級)が多くを占めていましたが、4年魚と3年魚の比率が若干高くなっていました。
3. 完熟率は、「特特大」および「特大」では前回と同様に1.00でしたが、「大」～「小」では0.92～0.63と小型個体で成熟途上のものが混じていました(表1)。

漁獲年月日 平成23年2月16日
測定年月日 平成23年2月17日
採集場所 小樽市漁業協同組合
漁具 刺し網
調査機関 中央水産試験場・小樽市漁業協同組合

表1 銘柄別採集・測定状況

銘柄	特特大	特大	大	中	小	小小	合計
漁獲重量(kg)	2,880	4,334	1,410	528	32	0	9,183
漁獲尾数	7,686	14,796	5,187	2,574	168	—	30,411
測定尾数	14	18	21	26	28	0	107
測定尾数(精密)	14	18	21	26	28	0	107
平均尾叉長(mm)	308	290	285	264	256	—	290
平均体重(g)	375	293	272	205	188	—	301
雌の比率	0.64	0.44	0.57	0.35	0.29	—	—
完熟率*	1.00	1.00	0.92	0.89	0.63	—	—

*完熟卵をもつ雌の比率。

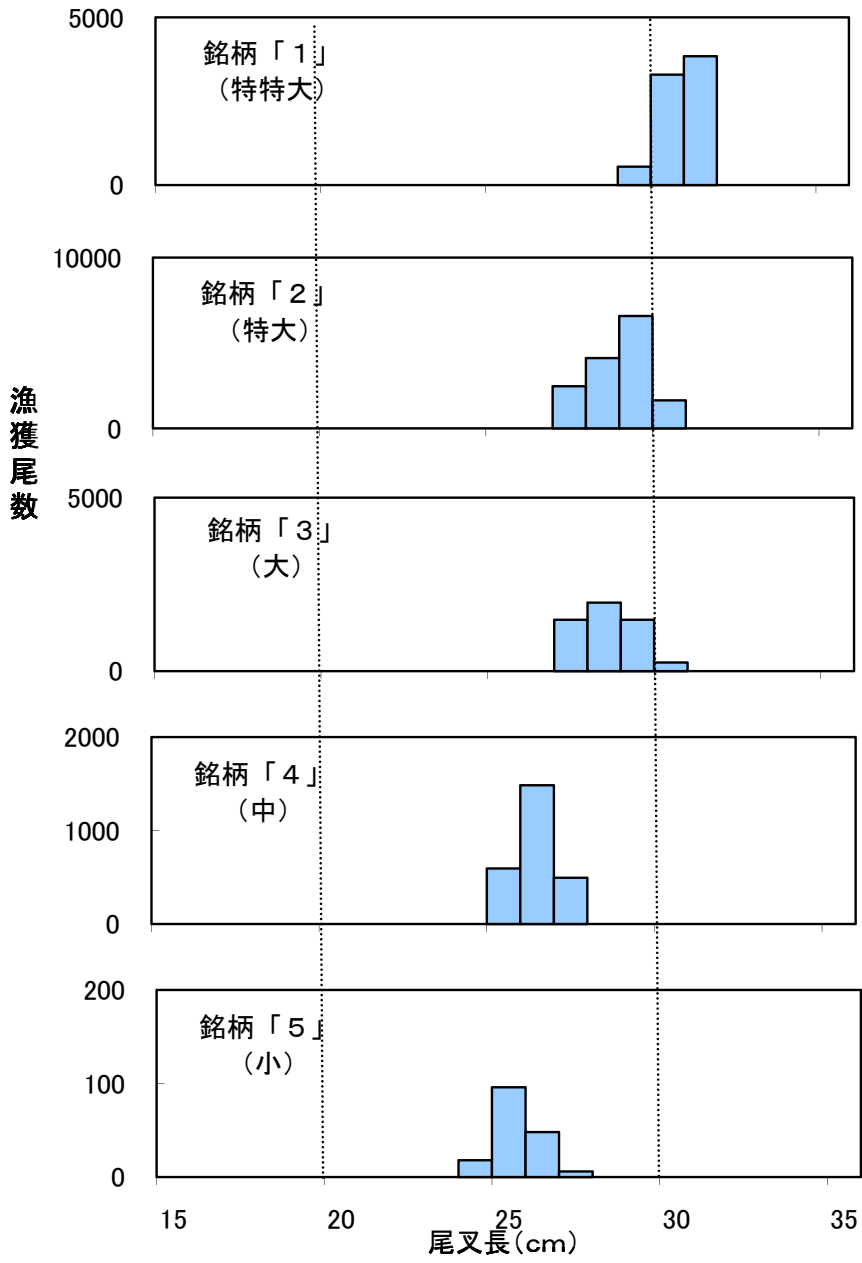


図1 銘柄別尾叉長組成

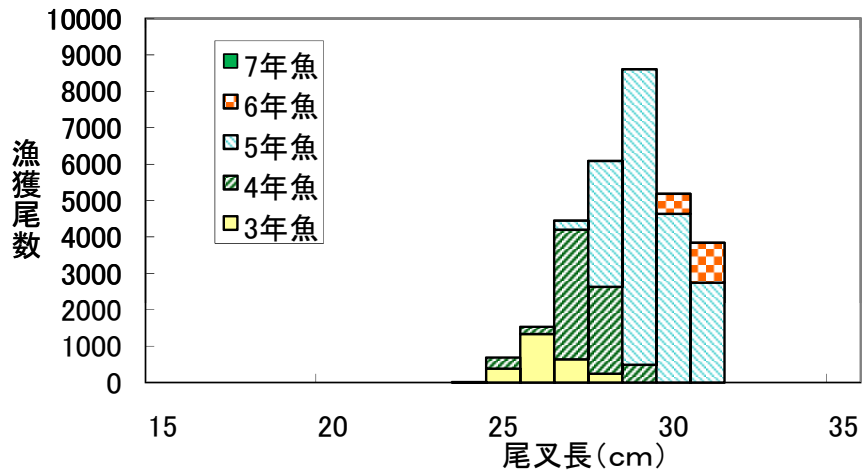


図2 年齢別尾叉長組成